笠北だより

平成２９年　１２月１１日　　第２４号

【めざす学校像】
○児童・職員・保護者がともに成長する学校
○互いの違いや個性を尊重し、力を合わせて成長する学校
○自他の間違いや失敗を認め合い、成長へと結びつける学校

人権のお話

１１月３０日（木）の朝礼から

人権集中学習では、各学年、各クラスでテーマを決めて学習します。日常の生活にも生かせるようにしたいと思います。

みなさんおはようございます。今日は人権講話です。人権の話ってなんだろう、って思う人も多いと思います。高学年の人は、初めてではないので、大丈夫でしょうか。

毎年12月には人権週間といって、みんなで人権について考える一週間があります。今年は、12月4日から10日までの一週間なのですが、世界人権の日の10日が日曜日なので、笠北小では、今日から12月８日までを人権週間とします。今、世界人権の日と言いましたが、日本だけではなく、世界のいろいろな国でこの人権週間を決めているのです。

さて、では人権週間に何をするのかというと、まずは「人権」ってなんだろうと考えることです。そして、自分の考えを、人権標語や人権作文にまとめるのです。

難しく感じますが、11月15日に2年生で人権のお勉強をしました。人権擁護委員という人たちから教えてもらいました。とてもわかりやすくて、いいお話だったので、ここでみなさんに紹介します。

この紙、見えますか。こう書いてあります。『やさしい心をそだてよう』これを人権のお勉強を通してできるようになることが大事です。少し詳しく言うと、

「ありがとう」と言えるやさしい心
「ごめんね」が言えるやさしい心
「だいじょうぶ?」と言えるやさしい心

この三つのやさしい心を育ててほしいと思います。これならできそうでしょ。お友だちやお家の人、地域の方々に、ありがとう・ごめんね・だいじょうぶ?って言うことができる人になることが、人権を大切にすることができる人ということです。

これから、各クラスや各学年、児童集会などで、人権の勉強をします。今言った、やさしい心を育てられるようにがんばってください。

「農家の仕事　３年」

１２月７日（木）に大澤さんをゲストティーチャーとして、野菜作りのお話をしていただきました。子どもたちは熱心にメモを取り質問をしていました。

「なかよし活動」

たてわり活動として朝行事の時間に、たくさんの班に分かれてそれぞれの班で考えた遊びをしています。５年生６年生はお兄さんお姉さんとしての優しさがいっぱいです。

「栄養指導　１年」

今年から１年生にも食の大切さを学ぶ機会を設けました。市の栄養教諭と栄養士が１２月４日（月）に授業をしてくれました。

好き嫌いをしないとか、バランスよく食べるとか、絵を黒板に貼ってわかりやすく教えてもらいました。

おやじクラブのおもちつき

１１月２６日（日）に北のおやじクラブが餅つきと野菜の収穫を行ってくださいました。朝から雑煮やきなこ餅の準備、薪で餅米を炊く準備などを始めました。子どもたちは大根やカブ、サツマイモなどの収穫と餅つき体験でいっぱい楽しみました。